

## 公共デザインは誰が担うのか

篠原 修

### 1. 戦前(1) 一直轄（インハウスエンジニア）の時代

- ・市街橋梁；樺島正義、小池啓吉、成瀬勝武、福田武雄
- ・鉄道橋梁；阿部美樹志、田中豊
- ・ダム；吉村長策、佐野藤次郎、中島銳治、小野基樹、山口文象（建築）

### 2. 建築の自己完結化

- ・構造家の育成（佐野利器、欧米建築家からの脱皮）
- ・デザイナー不在の土木

### 3. 戦前（II）—設計事務所（民間）

- ・4つの橋梁設計事務所（樺島、関場、阿部（建築も）、増田）
- ・フリーランスのエンジニア（佐野、小池）
- ・大学；プロフッサーハキテクトのハシリ・田中、福田、中島

### 4. 戦後（1）—戦災復興から高度成長

- ・コンサルタントの登場；インハウスエンジニアの手伝いと久保田豊
- ・設計事務所ではなく何故コンサルタント？、本来のコンサルタントとは？
- ・設計の標準化；エンジニア自らのステータスを下げる行為
- ・設計者匿名の時代の始まり（建設省や本四公団設計？、世界の常識からの逸脱）

## 5. 戦後（II）—バブルとその崩壊

- ・デザイナーの参画；大野美代子と首都高
- ・プロッフェサーラーキテクト；中村良夫の太田川、篠原修---
- ・バブル時代の装飾設計と景観不要論

## 6. 戦後（III）—景観法と文化的景観

- ・設計事務所（アトリエ系、エンジニアアーキテクト）の登場と大手とのコラボレーション
- ・文化財とデザインの時代

## 7. 公共デザインの今後

- ・インハウスエンジニアの時代にはもう戻れない
- ・事業主体のエンジニアの役割とは？

### 参考文献

- 1) 都市・田園・自然の景観施策に関する法令の略年表
- 2) 篠原修；近代市街橋のデザイン、吉田伸之、伊藤毅編；伝統都市3、インフラ、東大出版会 2010
- 3) 篠原修；土木という仕事、積算資料、2007. 2~4
- 4) 篠原修編；ダムをトータルにデザインする、山海堂、2007